



2025 年 3 月 19 日

三郷市と東京ガス株式会社とのゼロカーボンシティの実現等に関する包括連携協定の締結について

三郷市
東京ガス株式会社

三郷市（市長：木津 雅晟）と東京ガス株式会社（社長：笹山 晋一、以下「東京ガス」）は、このたび、ゼロカーボンシティの実現等に関する包括連携協定（以下「本協定」）を締結しました。

三郷市は、2021 年 4 月、2050 年までに温室効果ガス排出量を実質ゼロにすることを旨とする「ゼロカーボンシティ宣言」を表明し、脱炭素社会の実現に向けた取組を進めています。

本協定は、そうした取組をさらに推進するものであり、地球温暖化の防止に貢献するとともに、地域の課題解決やさらなる魅力創出等、地域の一層の発展を図り、持続可能なまちづくりの実現につなげていきます。



（左から 東京ガス常務執行役員：小西 雅子、三郷市長：木津 雅晟）

【連携事項】

- (1) エネルギーの地産地消に関する事項
- (2) 低炭素エネルギーの調達や供給に関する事項
- (3) エネルギーデータの活用等によるエネルギー利用の最適化に関する事項
- (4) 地域のレジリエンス強化に関する事項
- (5) 地域の目線で新しい価値や営みを創る価値共創に関する事項
- (6) 学校等における環境エネルギー教育や食育等を通じた啓発活動に関する事項
- (7) カーボンニュートラルなまちづくりに向けた取組における専門的人材の支援強化に関する事項
- (8) カーボンニュートラルなまちづくりに係る魅力等の情報発信に関する事項
- (9) ゼロカーボンシティの実現に向けた取組のトータルコーディネートおよびその他住民へのサービス向上に関する事項

【締結日】

2025 年 3 月 18 日

【関係者コメント】

◆三郷市 市長 木津 雅晟 コメント

三郷市は、2021 年 3 月に第 2 次三郷市環境基本計画を改定し、2021 年度～2030 年度の 10 年間で温室効果ガスの削減目標を定めました。そして、2021 年 4 月に 2050 年までに温室効果ガス排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」を目指し、脱炭素社会の実現に向け、地球温暖化対策を実行していくことを宣言しました。

このたびの協定の締結で、東京ガスの有するカーボンニュートルなまちづくりに資する知見をお借りし、相互連携に基づき取組等を実施できることを大変心強く思っております。これまでの環境施策や防災施策をさらに推進し、市民・事業者等の皆様と連携・協働を図りながら、「ゼロカーボンシティ」と「防災・減災のまちづくり」の実現に向けて、取組を進めてまいります。

◆東京ガス株式会社 常務執行役員 地域共創カンパニー長 小西 雅子 コメント

当社は、東京ガスグループ 2023-2025 年度中期経営計画「Compass Transformation 23-25」において、「エネルギー安定供給と脱炭素化の両立」「ソリューションの本格展開」を掲げ、多くの企業・自治体の皆さまとの協業を通じ、カーボンニュートル社会の実現等に向けた取組を進めております。2023 年 11 月には、エネルギーの枠を超えてお客さまが抱える課題を解決するソリューションブランド「IGNITURE（イグニチャー）」を立ち上げました。

本協定の締結により、市・市民・事業者が相互に協力し、ゼロカーボンシティの実現を目指される三郷市とともに、当社グループが創業以来培ってきたお客さまからの「信頼」や、「地域密着力」を活かし、連携できることを大変嬉しく思います。三郷市とはこれまでも、環境・防災のイベントへの参加等により連携を深めてまいりました。今後も三郷市との価値共創により、地域課題の解決および持続可能なまちづくりに取り組んでまいります。

（参考）ソリューション事業ブランド「IGNITURE（イグニチャー）」について



東京ガスは、「ソリューションの本格展開」に向け、2023 年 11 月 30 日、ソリューション事業ブランド「IGNITURE」を立ち上げました。「IGNITURE」の下で展開するソリューションにより、ご家庭、法人、地域・コミュニティのお客さまが、「最適化による経済性・利便性・効率性向上などでさらに豊かな未来」と、「脱炭素・レジリエンス向上などでサステナブルな生活・事業」を、無理なく両立できます。

IGNITURE の詳細は[こちら](#)

以上